

☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○

グリーン・ツーリズムメールマガジン～第6号～

◆○目次○◆

1. 農林漁業体験民宿を活用したプラン造成・リスクマネジメント研修開催！
2. 英語版グリーン・ツーリズム紹介サイト リニューアルオープン！
3. 観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015より
4. 情報共有
5. 皆様からの旬な情報をお待ちしています
7. 編集後記
7. 配信登録・変更・退会手続き

☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○☆●☆○

-
1. 農林漁業体験民宿を活用したプラン造成・リスクマネジメント研修開催！
-

「農林漁家民宿を活用したグリーン・ツーリズム」をテーマに、リスクマネジメント研修やツアープランの造成方法を学ぶ研修会です。奮ってご参加下さい。

■内容

1. リスクマネジメント研修：リスクマネジメントに関する概論を学ぶとともに、農林漁家民宿で生じるリスクの洗い出し、事故事例からの予防策等を、ワークショップを通して学びます。

2. プラン造成講座：農林漁家民宿を活用したプラン造成の手法をワークショップを通して学びます。

3. 本研修会を通して都市生活者向けのツアープランを造成し、モニターツアーとして実施検証を行います。

※モニターツアーは、事務局にて予め選定したモデル地域にて実施致します。プラン造成講座においてもモデル地域を題材にしたワークショップを行います。予めご了承下さい。

■対象

地域関係者(農林漁家民宿経営者・開業希望者など)、観光関係者、行政関係者

※参加費無料・先着順受付

※各会場までの交通費は自己負担になります。

■日程・場所

- 1.大阪会場 2015年9月6日(日)～7日(月)
AP大阪駅前梅田1丁目Eルーム(地下1階)
住所：大阪府大阪市北区梅田1-12-12
- 2.東京会場 2015年9月10日(木)～11日(金)
(株)農協観光本社(Nツアービル)8階会議室1A
住所：東京都千代田区外神田1-16-8

■プログラム・講師

1日目

12時30分開場・受付

13時～17時

リスクマネジメント概論 出口高靖(一般社団法人 全国農協観光協会)
農林漁家民宿に関する事故事例 早川 修(早川総合法律事務所 弁護士)

17時～18時

グリーン・ツーリズムの現状 川畠 守(一般社団法人全国農協観光協会)

2日目

9時30分～16時

商品造成に関するワークショップ 佐脇 尚(一般社団法人全国農協観光協会)

■申込方法

以下のサイトからお申し込み下さい。定員になり次第受付終了となります。

<http://ntour.jp/green2015/>

2. 英語版グリーン・ツーリズム紹介サイト

「authentic visit japan」リニューアルオープン！

訪日外国人旅行者向けにグリーン・ツーリズムを紹介する英語版WEBサイトがリニューアルしました。

訪日外国人旅行者に対し、日本の農山漁村における自然・文化・伝統・食の魅力を紹介し、その地域固有のアクティビティや文化を体験していただく、旅のスタイルを提案するサイトです。

インバウンド受入を推進する日本全国の農山漁村を取材のうえ各地域のサイトにリンク設定し、体験プログラムの紹介や、地域を訪れる際のコンタクト先

を記載しています。

関連 SNS (Twitter, Facebook) にて各地域の写真やプログラムを随時発信していきます。

農林水産省と観光庁が推進する訪日外国人旅行者の農林漁業体験民宿への滞在を促進するための「Japan. Farm Stay」登録民宿の情報等も掲載いたします。

日本の農山漁村の魅力を海外に届ける手段としての役割も担いながら、日本各地のグリーン・ツーリズム実践地域の情報充実により、訪日外国人旅行者の農山漁村地域への誘客を推進します。

HP <http://www.authentic-visit.jp>

Twitter <https://twitter.com/ruraljapanvisit>

Facebook <https://www.facebook.com/AuthenticJapanVisit>

3. 観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2015 より

H27年6月に決定された観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015では、観光による農山漁村の活性化を図るため、日本食・食文化の海外への魅力発信や輸出促進を、「本場」で味わってみたいというインバウンド需要につなげ、それが更に日本の食材への関心・信頼を高める、といった好循環を実現していくことが重要であるとして、以下の取り組みの推進を明記しています。

- ・「食」と農山漁村を結び付けた魅力あるコンテンツの磨き上げや、マネジメント、マーケティング等を一体的に推進するため、各地域が実施する、ストーリー性を有した情報発信や外国人旅行者の受入環境整備等を支援するとともに、これらを担う地域単位の体制構築を進める。

- ・「食と農」を活かした観光地域づくりに取り組んでいる地域を広域観光周遊ルートの農山漁村の魅力あるコンテンツとして組み込み、より一層のグリーン・ツーリズムの振興を図る。

- ・地理的表示産品や世界農業遺産の拡大を図るとともに、これらを活用した魅力的な地域づくりの取組を「食と農の景勝地」と位置づけることにより、農山漁村や地域の食の魅力を国内外に強力に発信する仕組みを創設し、観光需要の農山漁村地域への取り込みを図る。

- ・外国人旅行者受入れ可能な農林漁業体験民宿に「Japan. Farm Stay」マークを付与し、HP等を通じて情報発信する。

- ・食と観光の連携によるフードツーリズムの展開を通して北海道の豊かな食の魅力発信を行うため、ツーリズムに適した素材や課題の把握、ファームトリップ

の実施、PR 手法の強化等を行う。

農林水産省としても、皆様のご協力のもと、以上の取組みを着実に実行して参ります。

http://www.mlit.go.jp/kankocho/topics02_000103.html

4. 情報共有

1 「おかあさんを訪ねる旅 2015 IN 熊本」

一流のホテルでは味わうことのできない、温かく一生懸命の笑顔にあふれた「おもてなし」。「どこにでもあるけど、どこにもない」おもわず「ただいま」と言いたくなるような厳選の農林漁家民宿とおかあさんたちを訪ねる旅です。今回は、熊本をたずねます。

http://www.kouryu.or.jp/events_seminar/chakuchi/okasan_kumamoto.html

2 「第14回 全国農林水産物直売サミット 開催」

今回のサミットは「新たなニーズに応え、地域の未来をつくる直売所」をテーマに、直売所の持てる資源を最大限に発揮し、新たな需要に応えることで直売組織の活力を高め、地域活性化にも貢献し、持続的な経営につなげていく方策をともに考えます。

開催地の秋田県では、直売所を拠点に伝統野菜や食文化の継承、女性起業の発展、地域資源を活かした6次産業化が進み、新たな商品やサービスも生まれています。農産物直売所に対する期待が高まる中、全国の直売所関係者が情報交換を進め、直売所間のネットワーク化を促進し、今後のさらなる発展に役立てることを目的に、全国サミットを開催します。関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

http://kouryu.or.jp/events_seminar/14chokubai_summit.html

5. 皆様からの旬な情報をお待ちしています

「グリーン・ツーリズムメールマガジン」にご意見や皆様からの情報をお寄せください！

皆様からいただいた情報をメールマガジンに掲載いたします。地域での取り組みや、現在募集中の研修、イベント、ツアーなど、広く知ってほしい！という情報がありましたら、是非お知らせください。

グリーン・ツーリズムのネットワークが今後更に広がるよう、皆様の積極的な情報提供をお待ちしています！

※掲載の可否につきましては編集部にて判断いたします。内容により取り上げられない場合がありますのでご了承下さい。

情報、ご意見はこちらへお願いします。

メールアドレス：green_tourism@nm.maff.go.jp

6. 編集後記

先日、グリーン・ツーリズム発祥の地、大分県安心院町に行ってきました。

農家のお宅に泊まり、噂通り？食べきれないほどのおいしい郷土料理をいただきました。安心院はぶどうの他、すっぽん料理や鰻絵（こてえ）でも有名ですが、そのほかにも、「ここにこんな大きな滝が！」とか「見応えある石橋がこんなにも沢山！」など、魅力ある地域資源を目の当たり、驚きの連続でした。

oo

編集：農林水産省・農村振興局・都市農村交流課 グリーン・ツーリズム班

お問合せ先：TEL 03-3502-8111（内 5447）、03-3502-0030（直通）

FAX 03-3595-6340

ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kyose_tairyu/index.html

oo

7. 配信登録・変更・退会手続き

グリーン・ツーリズムメールマガジンの配信登録・配信先の変更・解除はこちらより手続きをお願いします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

お知り合いで登録を希望される方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただきますようご協力をお願いします。